

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	0	運動スペースは確保できている
	2	職員の配置数は適切であるか	5	0	1	体調不良の職員がでたり、子どもの様子によっては個別支援が必要なこともあり、足りないこともある
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	1	0	出来ている箇所と建築上できない箇所がある
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	0	0	日々のミーティング支援の見直しを行ったりと意見を出しやすい環境づくりに努めている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	保護者希望にそえるよう利用日の変更や増加などできる範囲で行っている
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	ホームページに記載
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	1	0	第三者評価はしていないが、相談支援事業所との連携を密にしており、必要に応じて市役所との連携を図っている
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	社内外問わず研修に参加している 理学療法士による専門知識のアウトプットの場、職員の新しい知識を得る時間を作っている
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	面談や子どもの様子から職員のミーティングを行い作成している 理学療法士の観点からより発展的な計画をたてている
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	遠城寺式や独自の運動評価表を使用しグラフにすることで見やすくしている
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	担当職員を中心に行っているが、全職員で話し合いながらより質の高い発展的な療育が提供できるようにしている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	集団活動や個別活動を組み合わせて固定化しないようにしている 利用者の成長に合わせてSSTを取り入れた活動を行うようにしている
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	1	療育内容は多少変わるが基本的には同じ
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	保護者のニーズを聞いてその子に必要な支援を個別～少人数で取り組める月を設ける
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	支援初日までに計画を立て支援する
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	必ず終礼ををして振り返りを行う
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	日誌、個別の活動日誌、連絡ノートに記録を取っている
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1	0	3ヶ月に1回行っている
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	6	0	0	活動を通して多様性を感じられるように支援を行っている

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	担当者会議には児発管が必ず参画している
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	0	0	保護者や学校との連携を密にし、利用予定表をそれぞれの学校に配布している。下校時間が変わっているかもしれない学校に関しては直接電話で確認している
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	3	2	保護者を通じて行うことが多いが、主治医等は把握している
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	0	1	相談支援事業所とは定期的なモニタリングや電話での情報共有をしている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	4	0	今のところ就労へ移行している利用者がいない
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2	1	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	1	5	出来ていない。保護者アンケートでも賛否があるので慎重に検討
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	3	3	出来ていない
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	連絡ノートや送迎時に情報を共有している
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	2	母子分離で行っていることもあり、できているとは言えないが、職員が研修で得たペアレント・トレーニングの知識を話したり、保護者からの相談に対応したりと送迎の際に時間を作って対応している	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	必ず行っている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	できる限り対応する
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	0	0	月一回の保護者会を開催しており、少しずつ参加者が増えてきている。また、保護者同士のつながりを作るためのイベントを開催している。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	できる限り対応する
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	毎月のおたよりの配布や週に一度Facebook更新をしている
非常時等の対応	35	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	鍵付き倉庫で保管
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	わかりやすく・的確にを注意している
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	1	5	事業所の行事は利用者のみで行っている
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0	保護者には書面で通知している。職員室にマニュアルを掲示し、年に数回の避難訓練に不審者対応などの時間を作っている
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	消防に協力してもらい年に数回実施している
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	社内外問わず研修に参加
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	0	0	説明はしているが、対象児童がいない為記載はしていない
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	0	お皿の色を変えている。職員で共有できるようにチェック表を作成
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	記録に残し対応している